

## つなぐ



市内20の中学校区にある地域青少年育成会議では、「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に学校や地域の団体等と連携しながら、子どもたちの健全育成や地域コミュニティの活性化のため、様々な活動を行っています。

## 夏休みの活動を地域でサポート

直江津地域青少年育成会議

直江津地域青少年育成会議では、小中学校の夏季休業期間に子どもたちをサポートする活動を行いました。

国府小学校支部では、心身のリフレッシュを目的として8月3日(日)に屋台会館において「五智地域ラジオ体操の集い with越後上越上杉おもてなし武将隊」を開催しました。

また、夏休みの宿題を早めに終わらせて、ゆとりをもって新学期を迎えてほしいとの思いから、8月4日(月)～8日(金)の午前中に直江津中学校区の4会場で「夏休み宿題教室」を実施し、参加した子どもたちは各々の宿題に一生懸命取り組みました。



①



②



③



## 子どもたちの力が地域を元気に！

雄志中学校区青少年育成会議

①あいさつ運動…雄志中学校区内の小中学校で共通ののぼり旗を立てて実施しました。子どもたちや、地域の皆さんの呼びかけを通して、地域全体でさわやかなあいさつが交わされました。

②地域花いっぱい活動…地域をきれいにする活動として毎年取り組んでいる活動。今年度は中学生のほか、小学生とその保護者にも呼びかけて、プランターへの花植栽を行い、校区内の施設等に配置しました。

③雄志太鼓の披露…雄志中学校太鼓部による「雄志太鼓」が地域の敬老会や夏祭りなどで力強い演奏を披露し好評を博しました。

あなたも一緒に地域青少年育成会議の活動に参加しませんか？

上越市教育委員会社会教育課

TEL:025-545-9254(生涯学習係直通)

E-mail:keniku@city.joetsu.lg.jp

市ホームページで育成会議の活動を  
紹介しています。⇒



# 保・小・中連携して健康づくり 板倉青少年育成会

区内の保育園、小学校、中学校が連携し、毎年、健康課題についての情報交換や講演会などを行っています。今年度は6月18日(水)、いたくら保育園と豊原小学校を幹事校として、板倉区学校保健会(板倉区内の小中学校の養護教諭を中心とした組織)とタイアップし、講演会を開催しました。

「睡眠ってすごい!~しあわせになるために~」と題し、上越教育大学大学院 原真太郎様から、睡眠の大切さをお話していただきました。

参加した豊原小学校6年生と保護者の皆さんは講師の指導を得ながらグループワークをするなど大変有意義な時間を過ごしました。



## 地域と学校をつなぐ

### 「地域コーディネーター」

今年度は155人の地域コーディネーターが地域と子どもたちのために活動しています!

地域青少年育成会議で活動する地域コーディネーターは、地域と学校との連絡調整のほか、子どもたちが参加できるイベントやプログラムの企画・運営、地域の活動に参加し、協力する人の確保などの役割を担っています。

各種研修会を通じて地域コーディネーターとしてのスキルアップを図っています。



## 広報スキルアップ研修(6/27、7/28)



6月27日(金)、7月28日(月)の2回に渡り、「伝わる広報誌を作る視点とテクニックを学ぼう」と題し、開催しました。

研修では、読み手に届くかたちで伝えることの大切さや、レイアウトなどデザインの基礎知識のほか、写真の活用や撮影時のテクニックを学びました。

研修後半では、育成会議が発行した広報誌を講師から添削してもらい、具体的なアドバイスをいただきました。

今回得たスキルやテクニックを活かしながら、育成会議活動PRに取り組み、参加者の増加につなげていけたらと思います。



## 地域学校協働本部とコミュニティ・スクール(CS)に関する研修(8/6)

学校・家庭・地域の連携・協働についての理解を深め、今後の活動につなげていくことを目的に、元文部科学省CSマスターの大山賢一様を講師に迎え開催しました。

研修の最後には、参加者全員が自身の育成会議のこれまでの活動を振り返り、これからどんな活動をしていきたいかをホワイトボードに記入しました。

地域青少年育成会議の合言葉である、「地域の子どもは地域で育てる」ことを実践していくためのヒントになったのではないのでしょうか。

▼今後、どんな活動をしたいかを記入

